

入院のしおり



科

さんの入院は

月

日

時です

※何らかの事情で入院予定日に入院できない場合は、
お早めに診療科までご連絡ください。



地方独立行政法人福岡市立病院機構

福岡市民病院

〒812-0046 福岡市博多区吉塚本町 13 番 1 号

TEL (092)632-1111(代表)

FAX (092)632-0900

ホームページ <http://www.fcho.jp/shiminhp/>

(2021年10月改訂：第28版)

【 理 念 】

こころをつくした

質の高い医療を通じて

すべての人の尊厳を守ります

【 基本方針 】

1. 患者本位の医療を提供します
2. 安全管理を徹底して行います
3. 高度救急・高度専門医療を提供します
4. 公的病院としての役割を果たします
5. 地域医療連携の充実を図ります
6. 健全経営・人材育成・職場環境改善に努めます

【 患者の権利と義務 】

1. 質の高い医療を平等に受け、尊厳が守られる権利があります
2. ご自分の病気について十分に説明を受け、納得のいく医療を受ける権利があります
3. 検査や治療などについて選択、拒否する権利があります
4. ご自分の医療情報の開示を求める権利があります
5. セカンドオピニオンを利用することができます
6. 患者の医療情報や個人情報を守られる権利があります
7. ご自分の病気を医師や病院職員と協力して自ら治していく努力が必要です
8. 病院の規則を守り、他の患者の治療や病院生活に支障を与えないように配慮する責務があります

も く じ

◇入院にあたって

◆入院の手続きについて	1
◆入院時にご用意いただくもの	2
◆入院中について	2
◆駐車場及び駐輪場について	3
◆入院中は他院の受診や薬の受け取りはできません	3
◆薬について	3
◆個室について	3
◆部屋の移動について	3
◆面会について	4
◆入浴について	4
◆個人情報保護について	4
◆患者さん・ご家族への病状説明に関するお願い	4

◇入院生活

◆日課について	5	
起床	消 灯	食 事
◆生活について	5	
病室のカーテン	電話の取り次ぎ	
洗濯	外出や外泊	
現金や貴重品	郵便	
◆マナーについて	6	
喫煙	携帯電話・スマートフォン・PHS	
禁止行為	その他	
◆院内の設備について	7	
非常口	デイルーム	
エレベーター	公衆電話	
電器製品		
◆その他	7	
売店	キャッシュコーナー	
レストラン		
◆患者サポート相談窓口のご案内	8	
◆退院について	9	
◆入院料のお支払いについて	9	
◆診断書・証明書などについて	9	
◆手洗いをお願いします	10	
◆入院中に起こりうるけがや病気の発生について	11	
◆院内 案内図	12	

◆入院の手続きについて

(1) 本館1階総合受付で 指定の時間まで にお済ませください。

【手続きの際にお持ちいただくもの】



チェックください

☐ ① 入院のしおり（この冊子）に綴っている書類

- ・ 入院申込書兼誓約書
- ・ 診療費等のクレジットカード支払い依頼書
- ・ 長期入院（180日超え）に係る申立書
- ・ 個人情報保護に関する意向書 ・ 実費撤収に関する同意書
- ・ 患者満足度調査 ・ 患者・ご家族の方へ ご連絡のお願い
- ・ 面会禁止のお願い ・ 入院中のマスク着用・手指衛生のお願い
- ・ 入院時必需品レンタルシステム「CSセットR」のご案内（一式）



☐ ② 印かん（書類への押印がある場合は、不要です。）

☐ ③ 診察券

☐ ④ 健康保険証

☐ ⑤ 介護保険被保険者証 ★

ケアマネージャーと連携を図るために必要となります。

☐ ⑥ 各種医療受給者証 ★

特定医療費（指定難病）受給者証や原爆医療の受給者証、身体障害者手帳など

☐ ⑦ 限度額適用認定証など ★

- ・ 70歳以上の方（現役並み課税所得Ⅰ・Ⅱに該当する方）
限度額適用認定証
- ・ 70歳以上の方（住民税非課税世帯に該当する方）
限度額適用認定証
標準負担額減額認定証
- ・ 70歳未満の方
限度額認定証

※医療費の自己負担額が軽減されますので、お持ちでない場合は申請ください。

（詳しくは、別紙の黄色い紙をご覧ください）

☐ ⑧ その他

医療扶助、特定疾患医療、小児慢性疾患医療などの公費医療制度や、
労災などを申請中または申請予定の方は必ずお申し出ください。

また、交通事故の場合は、保険会社等の連絡先をお知らせください。

(2) 入院の手続きが終わったら、外来診療科まで お越しください。

◆入院時にご用意いただくもの

持ち物にはお名前をご記入ください

衣類・日用品 に関して	衣類・タオル・日用品類を日額でレンタルするサービスがご利用いただけます。詳細については、「CSセットR」のご案内をご参照ください。 ※パジャマ、寝巻き、タオル、バスタオル 洗面用具（歯みがき用品、シャンプー、石けんなど） 箱ティッシュペーパー 等がセットになっております。 ・紙オムツは当院採用のものを使用しますので、持参不要 ・携帯電話・スマートフォン等の充電器 ・下着類、電気ひげ剃り など ・テレビ・ラジオ用のイヤホン【本館 1 階売店でも販売しています】
履物に関して	・シューズタイプの室内履き （履き慣れて足にあったもの、すべりにくいもの） ※スリッパが原因の転倒の事例がありますので、スリッパはご遠慮ください。 かかとがある 動きやすい靴をおすすめします！   
食事に関して	・コップ（割れないもの） ・お箸とスプーンは当院採用のものを使用しますので、持参不要
お 薬	いま飲んでいるすべてのお薬（他院の薬や市販の薬）、 薬の説明書、お薬手帳、服用手帳など

○院内の安全確保のため、刃物類の持ち込みは禁止いたしております。

はさみ、ナイフ、カッター、ライター、爪切り、缶切りなど

※必要なときは、看護師にお申し出ください。

○手・足のマニキュア・ジェルネイルなどは、必ず入院前には落としてください。

（爪の色の観察や、測定に支障をきたすため）

○病院敷地内は完全禁煙のため、タバコ等の持ち込みはお控えください。

◆入院中について

ご家族などの付き添いは原則必要ありません。ただし、病状や特別な事情により付き添いを希望される場合は、**主治医**へご相談ください。

◆駐車場及び駐輪場について

当院は入院中の駐車場及び駐輪場のご利用はいただけません。

◆入院中は他院の受診や薬の受け取りはできません

診療に影響しますので、入院中は原則として次のことはできません。

- ・ 他の医療機関の受診
- ・ 他の医療機関での薬の受け取り（ご家族などが代理で受け取ることも含む）

やむを得ない事情によりこれらを希望するときは、必ず事前に主治医にご相談ください。

ご相談なく他院受診などをされた場合は、その後の診療をお断りすることがあります。

また、保険証が使えませんので、受診費用が全額自己負担になる場合があります。くれぐれもご注意ください。

◆薬について

入院中、薬を自己管理する方で、薬がなくなりそうなときは、主治医の不在などにより、すぐに対応ができない場合がありますので、早めにお申し出ください。



◆個室について

2タイプの個室があります。

特別室	1日につき 12,000 円（税別）	ソファー、洗面台、バス・トイレ、無料テレビ 無料冷蔵庫
個 室	1日につき 5,000 円（税別）	ソファー、洗面台

- ・ ご希望の場合は、主治医にご相談ください。
- ・ 健康保険は適用されませんので、全額自己負担となります。
- ・ 一泊入院の場合は2日分、二泊の場合は3日分の料金となります。
（午前0時を起点に、数時間あるいは24時間利用でも1日分として計算いたします）
- ・ もし空きがない場合などのご利用できませんのでご了承ください。

◆部屋の移動について

入院患者さんの病状等により、入院中、部屋を移動していただくことがありますので、ご協力をお願いいたします。

◆面会について

(1)面会時間【厳守】

平 日 午後 1時 ～ 午後8時

土日祝日 午前10時 ～ 午後8時

※ICU、CCU、感染症病棟への面会は別途制限あり

(2)平日18:00～翌7:30及び土日祝日(終日)に面会の方は受付が必要になります。

1階警備員室にお寄りください。

(3)面会の方は、事前にナースステーションにお立ち寄りください。

(4)面会場所はデイルームをご利用ください。

(5)体調が悪い方は面会をご遠慮ください。

(6)マスクが必要な方は、本館1階及び各病棟に設置している自動販売機か、売店をご利用ください。

◆入浴について

入浴はシャワー用のみになっております。

◆個人情報保護について

当院では、「理念」、「基本方針」、「患者の権利と義務」に則った診療を実施していますが、さらなる診療・医療技術の向上を目指した臨床研究や医療従事者の教育のために、患者の皆様の診療情報や資料等（カルテ情報、レントゲン写真・内視鏡写真等の画像情報、血液や尿等の検査試料、手術で切除した組織写真等）を匿名化して活用させていただく必要があります。当院の診療・教育・研究の役割にご理解ご協力をいただくとともに、利用に関する包括的同意をお願いいたします。

入院について、外部からの電話でのお問い合わせには、一切お答えしておりません。また、同封の「個人情報保護に関する意向書」は必ずご提出ください。

◆患者さん・ご家族への病状説明に関するお願いについて

厚生労働省が開催する「医師の働き方改革に関する検討会」においては、医師の労働時間短縮に向けた取組みとして、「勤務時間外に緊急でない患者の病状説明等の対応を行わないこと」との提言がされております。

その取組みの一環として、「患者さん・ご家族への病状および治療方針等の説明」について以下の運用をさせて頂くことと致しました。

当院の医療サービス継続のためにやむを得ない措置となります。

ご理解ご協力のほど宜しくお願いいたします。

病状説明等の日時は、原則 土日祝日を除く平日 17 時までと致します。

緊急時の場合は、この限りではありません。

◆日課について

起 床	午前 6 時	様子をうかがいにまいます。 
消 灯	午後 9 時	電気を消しておやすみください。 
食 事	朝食 午前 8 時 昼食 正午 夕食 午後 6 時	生ものの差し入れは、感染対策上基本的にお控えください。 治療食の方は、それ以外は食べないでください。

◆生活について

①病室のカーテン	ベッドの周りのカーテンは、衣服の着替えや処置など、プライバシーを確保する場合にのみ使用します。
②洗濯	各病棟にコインランドリーがありますのでご利用ください。 洗剤は各自でご準備ください。(売店にて販売しております) 利用時間: 午前7時 ~ 午後8時 料 金: 洗濯1回 100円・乾燥40分100円 (テレビカードのみ使えます)
③現金や貴重品	 院内での盗難などの事故については一切責任を負いません。 現金や貴重品の保管は、<u>床頭台の保管箱(セキュリティボックス)</u>をご利用ください。使い方は説明書を読み、<u>使用の際は必ず施錠してください。</u>また、<u>鍵は手首にはめるなどご自身での管理をお願いします。</u> 残念ながら盗難事故が発生しておりますので、必要以上の現金や貴重品は持ち込まないようにしてください。 なお、義歯・補聴器・メガネ・腕時計などの紛失に関しましても責任を負いかねますので、私物については、各自、ご家族の責任で十分管理をお願いします。
④電話の取り次ぎ	急用時以外の電話はできるだけご遠慮ください。 取次時間 午前9時 ~ 午後9時
⑤外出や外泊	外出や外泊については、主治医の許可が必要です。 許可を得て外出、外泊する際は所定の手続を済ませてください。 なお、主治医の許可なく無断で外出、外泊した場合は、その後の診療をお断りすることがありますので、ご注意ください。
⑥郵便	郵便物を発送する場合は、病棟スタッフまでお申し出ください。

◆マナーについて

①喫煙

病院の敷地内は**完全禁煙**です。

・歩道での喫煙は、歩行者のご迷惑になりますので、ご遠慮ください。

・敷地内で喫煙した場合は、その後の診察をお断りします。



今回の入院を機に、禁煙されることをお勧めします。

②禁止行為

医師、看護師や職員の指示を守らないなど、院内の秩序を乱す行為（飲酒、暴力、暴言、無断での外出や外泊など）があった場合は即刻退院となりますので、くれぐれもご注意ください。

③携帯電話

スマートフォン
PHS

・医療機器に影響を及ぼす可能性や、他の患者さんに迷惑となることがありますので、次の場所でのみご使用ください

各階エレベーター前、デイルーム内、1階出入口付近

・次の場所はより精密な機器を設置していますので、持ち込みを禁止いたします。

I C U（集中治療室） ・ S C U（脳卒中ケアユニット）

C C U（冠動脈疾患集中治療室） ・ 手術室

病院内で撮影した画像をSNS等へ投稿することを禁じます。

④その他

- ・病室では他の患者さんのご迷惑にならないよう、お静かに願います。
- ・医師、看護師などスタッフへの直接のお心づかい（謝礼等）はお断りしております。ただし、当院の医療研究に活用している「福岡市民病院研究基金」へのご寄付は承っておりますので、総務課までお申し出ください。
- ・他にお気づきの点やご意見などがございましたら、ご意見箱「あなたの声をお聞かせください」にお入れください。今後の病院運営の参考とさせていただきます。

**◇当院をご利用の皆様が、平等・適切に医療を受けられるように
下記の事項についてご理解ください。**

1. 当院は適切な医療環境の確保・維持のため、院内での身体的暴力・暴言・セクシャルハラスメント・危険物の持ち込み等、一切許容致しません。
2. 入院中にこれらの行為を行った場合は、即刻退院を勧告することになりますので、院内の規則や規定等の遵守にご協力ください。
3. 外来診療に際して不当な要求の繰り返し、大声や暴言、脅迫的な言動等迷惑行為を行った場合には、診療をお断りすることがあります。
4. 状況によっては、所轄警察署に通報致します

◆院内の設備について

①非常口 	非常口は廊下に表示しておりますので、ご確認をお願いします。 万が一、災害などが発生した場合は、あわてずに落ち着いて スタッフの指示や誘導に従ってください。
②エレベーター 	利用時間 午前7時 ～ 午後9時 ※業務用エレベーターは、食事の運搬や病院職員が 使用しますので、利用しないようお願いします。 ※災害などの非常時には、エレベーターはご使用にならないで ください。
③電器製品 	・病室にはテレビ、冷蔵庫を備え付けております。 使い方は、床頭台にある説明書をご覧ください。 ・テレビ、冷蔵庫は有料で、院内で販売のテレビカードが必要です。 ・テレビやラジオを視聴する際は、イヤホンが必要です。 イヤホンは1階売店でもご購入いただけます。(1個 300円、税込) なお、テレビで視聴が可能な放送は、地上デジタル放送のみになります。 BS放送の視聴はできませんので、予めご了承ください。 ・電器製品を持ち込む場合は、看護師にお申し出が必要です。 詳しくはお尋ねください。 ・テレビカード販売機 各階病棟及び本館1階 正面玄関ホール (キャッシュコーナー横)(千円札のみ使用可) ・テレビカード精算機 本館1階 正面玄関ホール (キャッシュコーナー横)
④デイルーム (談話室)	お食事や面会などにお気軽にご利用ください。 なお、次の時間帯はご利用できないことがあります。 食事の準備時・医療指導ビデオの上映時・清掃時
⑤公衆電話 	次の場所に設置しています。 5～8階 各階エレベーター前、本館1階 売店横

◆その他

①売 店 	本館1階 エレベーターホール前 営業時間 平 日 午前8時15分～午後6時 土日祝日 午前9時～午後5時 (休業:年末年始・ゴールデンウィーク・お盆)
---	--

② レストラン



正面玄関前の別棟

営業時間 午前9時30分～午後5時
(オーダーストップ 午後4時30分)

③ キャッシュコーナー



本館 1 階 正面玄関ホール

利用時間 午前 9 時～午後 5 時 (平日のみ)

◇手数料不要

- ・西日本シティ銀行 (通帳、カード)
- ・ATM利用手数料相互無料提携行のカード

福岡銀行、筑邦銀行、佐賀銀行、大分銀行、親和銀行、十八銀行、
肥後銀行、宮崎銀行、鹿児島銀行、長崎銀行、福岡中央銀行、
佐賀共栄銀行、熊本ファミリー銀行、HOWA BANK、宮崎太陽銀行、
南日本銀行、海邦銀行

◇要手数料

- ・上記以外の全国キャッシュサービス加盟金融機関のカード
- ・ゆうちょ銀行のカード

◆患者サポート相談窓口のご案内について

当院では、患者さん・ご家族のための相談窓口を設置しております。

ご希望の方は、患者サポート相談窓口 (1 階正面玄関横)、または各病棟スタッフステーションへお気軽にお申し出ください。

看護師・医療ソーシャルワーカー (社会福祉士) 等が対応いたします (無料)。

平日 午前 8 時 3 0 分～午後 5 時

《ご相談内容》

- ・入院や治療等に関する不安・苦情・要望など
- ・医療費、福祉制度、福祉サービスに関すること
- ・栄養や食事、薬に関すること
- ・職員や設備に関すること
- ・個人情報に関する心配ごとなど
- ・他の病院や介護福祉施設等への転院や退院に関すること
- ・医療安全に関すること
- ・どこに (誰に) 相談していいかわからない
- ・・・など

* 医療ソーシャルワーカー (社会福祉士) とは

医療・福祉と社会生活のつながりを支援する相談員です。

患者さん・ご家族の抱える経済的・社会的問題や退院後の療養生活に向けた支援・転院調整など、面接を通じて問題解決までお手伝いする専門職です。

病棟に勤務しておりますので、お気軽にご相談ください。

◆退院について

退院時刻は 午前 10 時 です。

お忘れ物のないよう、荷物のチェックをお願い致します。

- ・「入院費概算票」をお持ちしますので、入院費支払いのご準備をお願いします。
 - ・退院当日又は前日に「入院費のお知らせ」をお持ちしますので、記載された金額を1階会計窓口にてお支払いください。但し、平日 17:00～翌日 8:30 及び土日祝日（終日）は、救急診療棟 1 階救急受付にてお支払いください。
- 領収証をお渡しします。領収証は再発行できませんので大切に保管ください。
(入院費概算票と金額に差違が生じることがあります。予めご了承ください)

◆入院料のお支払いについて

◇入院料は月単位で計算し、請求いたします。

請求書のお渡し時期

入院翌月 10 日頃、または退院の日

お支払いの時間帯と場所

- ①平日 午前 8 時 30 分～午後 5 時 ⇒本館 1 階 2 3 番支払窓口
- ②平日 午後 5 時以降～翌午前 8 時 30 分 ⇒救急診療棟 1 階救急受付
- ③土日祝日 午前 8 時 30 分～翌午前 8 時 30 分 ⇒救急診療棟 1 階救急受付

◇クレジットカードでもお支払いできます。

取扱カード VISA, マスター, DC, UFJ, ニコス, MUFG,
JCB, AMERICAN EXPRESS, ダイナース

お支払い方法 ・1 回払い ・分割払い
・リボ払い (AMERICAN EXPRESS を除く)



◇お支払いに関してご相談がある場合は、本館 1 階 医事課まで
お申し出ください。(平日午前 8 時 30 分～午後 5 時)

◆診断書・証明書などについて

(生命保険等証明書、傷病手当金申請書など)

(1) 下記の場所でお申し込みできます。

- ・平日の午前 8 時 30 分～午後 5 時・・・本館 1 階書類受付
- ・時間外、土日祝日・・・救急診療棟 1 階救急受付



(2) 料金は前払いです。お申し込み時にお支払いください。

(3) お申し込みからお渡しまでに2 週間程度お時間を頂いております。

(4) できあがりしましたら、係から申込者の連絡先にご連絡します。

◆手洗いをお願いします

感染防止のため、入院患者の皆様や面会の方も、こまめな手洗いにご協力をお願いします。
院内に設置している消毒液も適宜ご利用ください。



流水でよく手をぬらした後、石けんをつけ、手のひらをよくこすります。



手の甲をのばすようにこすります。



指先・爪の間を念入りにこすります。



指の間を洗います。



親指と手のひらをねじり洗いします。



手首も忘れずに洗います。

臨地実習病院としてのお願い

当院は、下記の専門学校、大学の臨地実習病院となっております。

福岡市医師会 看護専門学校第1看護学科
福岡女学院看護大学 看護学部看護学科
福岡看護大学 看護学部看護学科
純真学園大学 保健医療学部看護学科

常時数名の看護学生に、みなさまへの看護援助を通じて、療養生活及び社会生活の中での支援の方法、看護師の役割などを学ばせていただいております。
また、特定行為研修（看護師・救命救急士等）の臨地実習病院になっております。
これも地域医療の中核を担う病院としての大切な役割と考えておりますので、なにとぞご理解いただきますよう、よろしくお願いいたします。

福岡市民病院 院長 桑野 博行

何かご不明なことがございましたら、お気軽にスタッフにお尋ねください

入院中に起こりうるけがや病気の発生について

入院中は入院のきっかけとなった病気そのものや環境の変化などにより、以下のようなけがや病気が新たに発生する可能性があります。

1 転倒・転落によるけが

慣れない環境の中で、下肢筋力の低下や薬の影響などもあり、普段よりも転倒・転落の危険性は増大します。けがや打撲、場合によっては頭の中の出血や手足の骨折をきたし手術が必要となることもあります。

（対策）

- ・ベッド回りの整理
- ・歩行器の使用
- ・ベッド柵の設置
- ・離床センサーの使用



2 誤嚥性肺炎

病気の影響やベッド上安静などによって食物を飲み込む機能（嚥下機能）が低下すると、食物が胃ではなく肺に入ってしまう（誤嚥する）ことがあります。むせたり、少量誤嚥しただけでは肺炎に至りませんが、場合によっては重症の肺炎になってしまうこともあります。

（対策）

- ・飲み込みやすい食事
への変更
- ・専門チームによる回診



3 深部静脈血栓症

病気の治療や手術の後などでベッド上安静の期間が長くなると、下肢の静脈の循環が悪くなり、静脈内に血の塊（血栓）ができてしまうことがあります。これがはがれて最終的に肺の血管につまると（肺血栓塞栓症）、命にかかわることもあります。

（対策）

- ・足の自動運動
- ・弾性ストッキング装着
- ・ポンプによるマッサージ



4 褥瘡（床ずれ）

長時間同じ姿勢で寝ていたり座っていたりすると、骨の出張っている部分に体重が集中し、褥瘡ができる原因になります。

特に高齢の方や栄養状態の悪い方は、ベッドシーツや寝間着のしわ、移動時の皮膚のこすれだけでも褥瘡を生じることがあります。

（対策）

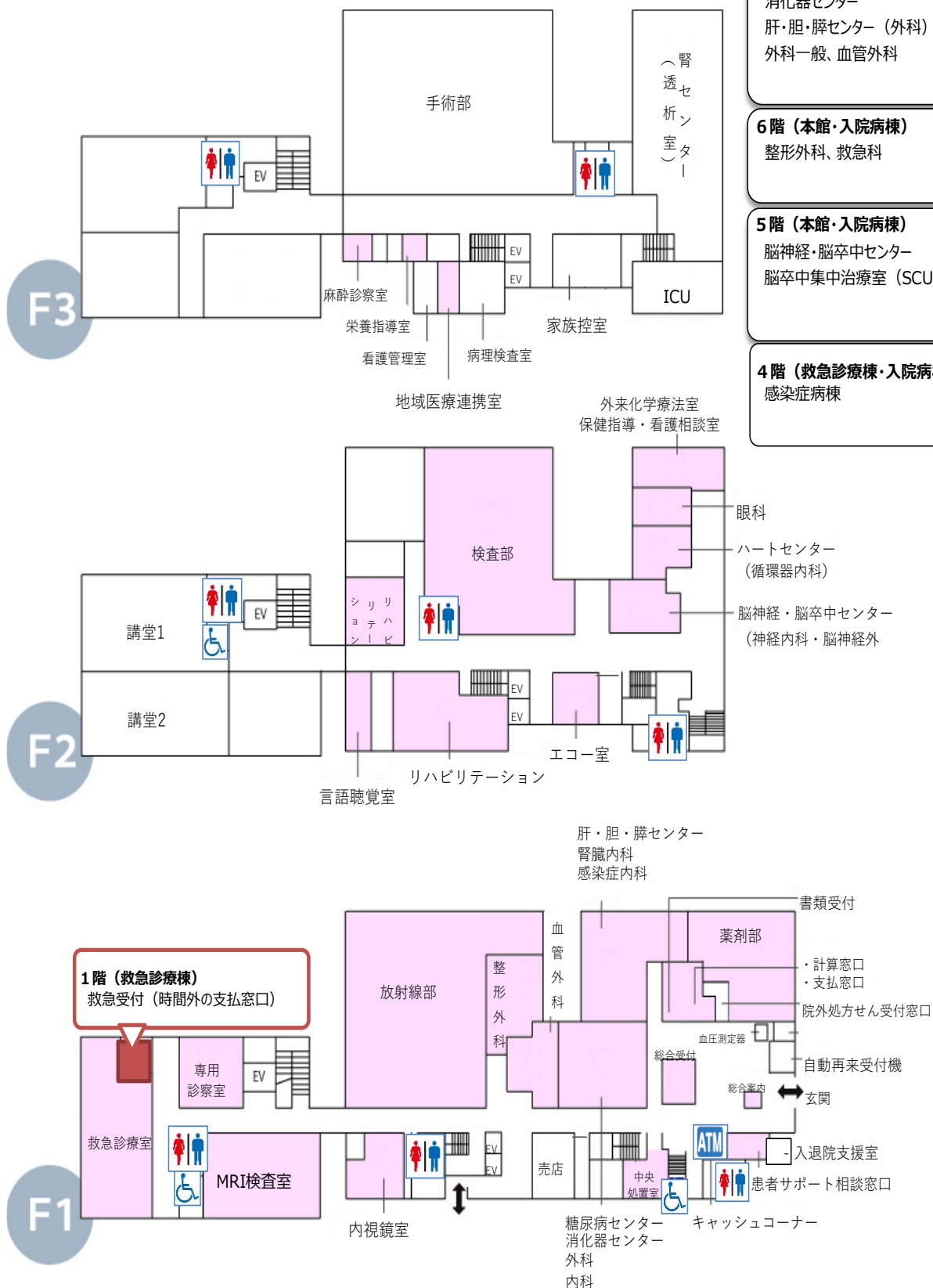
- ・定期的な体位交換
- ・柔らかいベッド
マットレスへの変更
- ・専門チームによる回診



当院では、上記のようなけがや病気に対して、入院時に個別にその危険度評価を行い、適切な予防策を講じるとともに安全確保に努めていますが、それでも完全に予防できないことがあります。この点につきご理解いただき、発生軽減のための対策にご協力をお願いいたします。

◆院内 案内図

(2021年4月1日現在)



8階 (本館・入院病棟)

ハートセンター
冠動脈疾患集中治療室 (CCU)
肝・胆・膵センター (内科)
内科一般、腎臓内科
糖尿病センター

7階 (本館・入院病棟)

消化器センター
肝・胆・膵センター (外科)
外科一般、血管外科

6階 (本館・入院病棟)

整形外科、救急科

5階 (本館・入院病棟)

脳神経・脳卒中センター
脳卒中集中治療室 (SCU)

4階 (救急診療棟・入院病棟)

感染症病棟

1階 (救急診療棟)

救急受付 (時間外の支払窓口)

患者さんへ「医療事故防止活動」への参加のお願い

福岡市民病院ではかねてから医療事故防止活動に取り組んでまいりましたが、この活動が更に成果をあげるためには患者さんのこの活動への参加も必要と考えています。患者さんや検体の取り違いなどを防ぐために、患者さんに以下の点のご協力をお願いします。

《 3つのお願い 》

1. 患者さん自らフルネーム（姓と名前の両方）を名乗ってください。
2. 自分の薬を自分の目で確かめてください。
3. 疑問があったら、すぐに医療スタッフに尋ねてください。

患者さんが実行できる3つのチェックポイント

1の「自分からフルネーム（姓と名前の両方）を名乗ってください。」について

病院には同姓や似た名前の患者さんが多数おられます。患者さんの取り違いは大事故につながる恐れがあります。本人確認のためには、診察・検査・処置などのたびにご自身に名乗っていただくのが、一番確実な方法です。

★医療スタッフは、患者さんと同姓の方が同じ病棟に入院しておられる場合は、患者さんご本人にも伝えて特に気をつけていただきます。また、確認のため生年月日を言っていただく場合もあります。

2の「自分の薬を自分の目で確かめてください。」について

次のチェック項目にしたがって、もらった薬を確認してください。

- ① 袋や容器に自分の名前が書かれている。
- ② いつもの薬と同じである。違っている時はすぐに届け出る。
- ③ 薬の名前、服用時間、回数、量、飲み方（使い方）の説明を受けた。

★医療スタッフは、わかりやすい説明をこころがけます。

3の「疑問があったら、すぐに医療スタッフにお尋ねください。」について

患者さんがいつもと違うと思ったり、不安に感じたりしたことは、遠慮せずに医療スタッフにお尋ねください。

★医療スタッフは、患者さんの疑問は安全のための大切な情報として尊重します。